

### 化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 腎癌IL-2

(対象疾病 = )

《初回開始日》 年 月 日  
 今回 [ ] クール目

身長 = \_\_\_\_\_ cm  
 体重 = \_\_\_\_\_ kg  
 体表面積 = \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>  
 Ccr = \_\_\_\_\_

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m <sup>2</sup> or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																														
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
1 イムネース(IL-2)	70万単位/body	点静	150	↓	↓	↓	↓	↓																										
2																																		
3																																		
4																																		
前投薬																																		
投与日程																																		
副作用																																		
1クール期間	5日		クール回数																															
休薬期間																																		
☆予想される重篤副作用		過敏症、発熱、好酸球増多、肝機能障害、体液貯留																																
☆副作用対策		適宜減量・休薬等																																
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他																																	

### 化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 腎癌テムシロリムス

(対象疾病 = )

《初回開始日》 年 月 日

今回 [ ] クール目

身長 = \_\_\_\_\_ cm  
 体重 = \_\_\_\_\_ kg  
 体表面積 = \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>  
 Ccr = \_\_\_\_\_

担当医

--	--

	薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 ( /m <sup>2</sup> or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
	1 トーリセル(テムシロリムス)	25mg/body	点静	60	↓																																
	2 ※インラインフィルターを使用																																				
前投薬	ポララミン	1A	点静	全開	↓																																
投与日程																																					
副作用																																					
	1クール期間	7日	クール回数	制限なし																																	
	休薬期間																																				
	☆予想される重篤副作用		間質性肺炎、infusion reaction、胃腸障害、高血圧、手足症候群など																																		
	☆副作用対策		休薬、減量																																		
	☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	Grade3,4の有害事象で休薬しても回復しない場合																																		

# 化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 腎癌ニボルマブ

(対象疾病 = \_\_\_\_\_ )

《初回開始日》 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

今回 [ \_\_\_\_\_ ] クール目

身長 = \_\_\_\_\_ cm  
体重 = \_\_\_\_\_ kg  
体表面積 = \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>  
Ccr = \_\_\_\_\_

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m <sup>2</sup> or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																	
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30				
1 オプジーボ <sup>®</sup> (ニボルマブ)	240mg/body	点静	30	↓																																	
2																																					
3																																					
4																																					
前投薬																																					
投与日程																																					
副作用																																					
1クール期間	14	クール回数																																			
休薬期間																																					
☆予想される重篤副作用				Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、重度の下痢、重症筋無力症、筋炎、1型糖尿病 神経障害、副腎障害、重度の皮膚障害、甲状腺機能障害、腎障害、脳炎、静脈血栓塞栓症																																	
☆副作用対策				必要時ステロイド(詳細は適正使用ガイド参照)																																	
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他			Infusion reactionおよびGrade3以上の副作用																																	

### 化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝腎癌ニボルマブ＋イピリムマブ

（対象疾病＝\_\_\_\_\_）

身長＝\_\_\_\_\_ cm  
 体重＝\_\_\_\_\_ kg  
 体表面積＝\_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>  
 Ccr ＝\_\_\_\_\_

担当医	

《初回開始日》\_\_\_\_\_年 月 日  
 今回[ \_\_\_\_\_ ]クール目

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 ( /m <sup>2</sup> or /kg)	投与方法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
1 オプジーボ(ニボルマブ)	240mg/body	点静	30	↓																																
2 イピリムマブ(ヤホイ)	1mg/kg	点静	30	↓																																
3																																				
4																																				
前投薬																																				
投与日程																																				
副作用																																				
1クール期間	21	クール回数	4																																	
休薬期間																																				
☆予想される重篤副作用		Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、重度の下痢、重症筋無力症、筋炎、1型糖尿病 神経障害、副腎障害、重度の皮膚障害、甲状腺機能障害、腎障害、脳炎、静脈血栓塞栓症、肝機能障害																																		
☆副作用対策		必要時ステロイド(詳細は適正使用ガイド参照)																																		
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他																																			

## 化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝腎癌ベムプロリズマブ+アキシチニブ

（対象疾病＝ \_\_\_\_\_ ）

《初回開始日》 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日  
今回[ \_\_\_\_\_ ]クール目身長＝ \_\_\_\_\_ cm  
体重＝ \_\_\_\_\_ kg  
体表面積＝ \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>  
Ccr ＝ \_\_\_\_\_

担当医

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 ( /m <sup>2</sup> or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																														
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
1 キイトルーダ(ベムプロリズマブ)	200mg/body	点静	30	↓																														
2 インライタ(アキシチニブ)	10mg/day	経口																																
3																																		
4																																		
前投薬																																		
投与日程																																		
副作用																																		
1クール期間	21	クール回数																																
休薬期間																																		
☆予想される重篤副作用			Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、肝機能障害、腎機能障害、内分泌障害等																															
☆副作用対策			対症療法、減量、休薬、Infusion reactionの対策は適正使用ガイド参照																															
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他		間質性肺疾患: Grade2、大腸炎: Grade2又は3、肝機能障害: ASTもしくはALTが基準値上限の3-5倍又は総ビリルビン値が基準値上限の1.5-3倍に増加した場合、腎機能障害: Grade2、内分泌障害: 下垂体炎Grade2、甲状腺機能障害: Grade3、高血糖又は1型糖尿病Grade2、Infusion reaction: Grade2、その他の副作用: Grade4 ※詳細は適正使用ガイドおよびKEYNOTE-426試験における中止基準を参照																															

エンボス

## 化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝腎癌アベルマブ+アキシチニブ

（対象疾病＝ ）

《初回開始日》 年 月 日

今回〔 〕クール目

身長＝ cm  
 体重＝ kg  
 体表面積＝ m<sup>2</sup>  
 Ccr ＝

担当医

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 ( /m <sup>2</sup> or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																					
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30								
1 バベンチオ(アキシチニブ)	10mg/kg	点静	60	↓																																					
2 インライタ(アキシチニブ)	10mg/day	経口		→																																					
3																																									
4																																									
前投薬	ポララミン	1A	点静																																						
投与日程																																									
副作用																																									
1クール期間	14	クール回数																																							
休薬期間																																									
☆予想される重篤副作用				Infusion reaction、間質性肺炎、膵炎、肝不全、大腸炎、甲状腺機能障害、下垂体機能障害、1型糖尿病、心筋炎、神経障害、腎障害、重症筋無力症 下痢、高血圧、手掌・足底発赤知覚不全症候群など																																					
☆副作用対策				対症療法、減量、休薬、Infusion reactionの対策は適正使用ガイド参照																																					
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他																																								

### 化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 前立腺癌CDDP+Rx

(対象疾病 = \_\_\_\_\_)

《初回開始日》 \_\_\_\_\_ 年 月 日

今回 [ \_\_\_\_\_ ] クール目

身長 = \_\_\_\_\_ cm  
 体重 = \_\_\_\_\_ kg  
 体表面積 = \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>  
 Ccr = \_\_\_\_\_

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m <sup>2</sup> or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																													
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1 シスプラチン(CDDP)	25mg/m <sup>2</sup>	点静	180	↓	↓	↓	↓	↓																									
2	* 放射線治療中の最初3~5日間、最後3~5日間投与																																
3																																	
4																																	
前投薬																																	
投与日程																																	
副作用																																	
1クール期間	5日	クール回数	※放射線の治療期間による																														
休薬期間	※																																
☆予想される重篤副作用		腎毒性、骨髄抑制、(嘔気)																															
☆副作用対策		(制吐剤などで対応)																															
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	腎機能悪化、骨髄抑制の回復遅延など																															





化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 前立腺癌DOC+CDDP

(対象疾病 = )

《初回開始日》 年 月 日  
 今回 [ ] クール目

身長 = \_\_\_\_\_ cm  
 体重 = \_\_\_\_\_ kg  
 体表面積 = \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>  
 Ccr = \_\_\_\_\_

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 ( /m <sup>2</sup> or /kg)	投与方法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																				
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30							
1 タキソテル(DOC:ドセタキセル)	30mg/m <sup>2</sup>	点静	60	↓																																				
2 シスプラチン(CDDP)	70mg/m <sup>2</sup>	点静	120	↓																																				
3																																								
4																																								
前投薬	5-HT <sub>3</sub> 拮抗薬(グラニセロン)	点静	3mg	↓																																				
	デキサメタゾン	点静	6.6mg	↓																																				
投与日程																																								
副作用																																								
1クール期間	21日	クール回数	制限なし																																					
休薬期間																																								
☆予想される重篤副作用		骨髄抑制、血小板減少、貧血、悪心・嘔吐、腎不全																																						
☆副作用対策		制吐剤(5-HT <sub>3</sub> 拮抗薬)、G-CSF製剤、緩下剤、整腸剤などの投与																																						
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	白血球4000/mm <sup>3</sup> 未満、好中球2000/mm <sup>3</sup> 未満、血小板100000/mm <sup>3</sup> 未満、Hb<8g/dL AST・ALT・ALPが基準値の2.5倍以上、T-Bilが基準値以上 強いアレルギー反応の出現																																						

### 化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝前立腺癌カバジタキセル

（対象疾病＝ \_\_\_\_\_ ）

《初回開始日》 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日  
 今回〔 \_\_\_\_\_ 〕クール目

身長＝ \_\_\_\_\_ cm  
 体重＝ \_\_\_\_\_ kg  
 体表面積＝ \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>  
 Ccr＝ \_\_\_\_\_

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m <sup>2</sup> or /kg)	投与法 点静・静注 経口	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																													
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1 ジェブタナ(カバジタキセル)	25mg/m <sup>2</sup>	点静	60	↓																													
2 プレドニゾン(PSL)		経口		↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	
3																																	
4																																	
前投薬	デキサメタゾン 6.6mg ファモチジン 20mg ボラミン 1A	点静 点静 点静		↓ ↓ ↓																													
投与日程																																	
副作用																																	
1クール期間	21日	クール回数																															
休薬期間																																	
☆予想される重篤副作用		<b>骨髄抑制・感染症、重篤な下痢、腎不全、消化管出血、消化管穿孔、イレウス、重篤な腸炎、末梢神経障害、不整脈、肝不全、肝機能障害、間質性肺疾患、心不全、アナフィラキシーショック、DIC、急性膵炎、皮膚粘膜癌症候群、心タンポナーデ、浮腫、体液貯留、心筋梗塞、静脈血栓塞栓症</b>																															
☆副作用対策		G-CSF製剤(ジーラスタの投与)																															
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	好中球1500/mm <sup>3</sup> 未満で休薬 Grade3以上の下痢、Grade3以上の末梢性ニューロパチーは中止																															

### 化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 尿路上皮癌CDDP+Rx

(対象疾病 = \_\_\_\_\_)

《初回開始日》 \_\_\_\_\_ 年 月 日

今回 [ \_\_\_\_\_ ] クール目

身長 = \_\_\_\_\_ cm  
 体重 = \_\_\_\_\_ kg  
 体表面積 = \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>  
 Ccr = \_\_\_\_\_

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m <sup>2</sup> or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																															
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
1 シスプラチン(CDDP)	25mg/m <sup>2</sup>	点静	180	↓	↓	↓	↓	↓																											
2	* 放射線治療中の最初3~5日間、最後3~5日間投与																																		
3																																			
4																																			
前投薬																																			
投与日程																																			
副作用																																			
1クール期間	5日	クール回数	※放射線の治療期間による																																
休薬期間	※																																		
☆予想される重篤副作用		腎毒性、骨髄抑制、(嘔気)																																	
☆副作用対策		(制吐剤などで対応)																																	
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	腎機能悪化、骨髄抑制の回復遅延など																																	

エンボス

化学療法実施計画書 (投与日程)

レジメン名=尿路上皮癌IFEP

(対象疾病= )

《初回開始日》 年 月 日

今回[ ]クール目

身長= cm  
体重= kg  
体表面積= m<sup>2</sup>  
Ccr =

担当医

Table with columns for medication (薬剤), daily dosage (1日投与量), administration method (投与法), administration time (投与時間), and a schedule grid for cycles (1クール投与スケジュール(日目)). The grid covers days 1 through 30. It includes rows for drugs like IFM, CDDP, VP16, 5-FU, and supportive care like antiemetics and mannitol. A section at the bottom details side effects (副作用), expected serious side effects, countermeasures, and implementation stop conditions.

### 化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝尿路上皮癌M-VAC

（対象疾病＝ \_\_\_\_\_ ）

《初回開始日》 \_\_\_\_\_ 年 月 日

今回〔 \_\_\_\_\_ 〕クール目

身長＝ \_\_\_\_\_ cm  
 体重＝ \_\_\_\_\_ kg  
 体表面積＝ \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>  
 Ccr ＝ \_\_\_\_\_

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 ( /m <sup>2</sup> or /kg)	投与方法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
1 メソトレキセート(MTX)	30mg/m <sup>2</sup>	点静	60	↓																																
2 エクザール(VLB)	3mg/m <sup>2</sup>	静注			↓																															
3 アドリアシン(ADM)	30mg/m <sup>2</sup>	静注			↓																															
4 シスプラチン(CDDP)	70mg/m <sup>2</sup>	点静	180		↓																															
前投薬 5-HT <sub>3</sub> 拮抗薬	1A	点静		↓	↓																															
ダイモックス(アセタゾラミド)	250mg × 2V	点静	30	↓																																
マンニトールS	100mL	点静	全開		↓																															
投与日程																																				
副作用																																				
1クール期間	28日	クール回数	制限なし※	※ただしアドリアシンの総投与量は500mg/m <sup>2</sup> 以下とする																																
休薬期間																																				
☆予想される重篤副作用		骨髄抑制、脱毛、嘔気・嘔吐、食欲低下、腎障害、心毒性、末梢神経障害																																		
☆副作用対策		白血球1,000以下、好中球500以下の時、G-CSF投与 嘔気に対しては制吐剤、ステロイド剤使用																																		
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他																																			

### 化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名=尿路上皮癌GEM+CDDP(GC)

(対象疾病= )

《初回開始日》 年 月 日  
今回〔 〕クール目

身長= \_\_\_\_\_ cm  
体重= \_\_\_\_\_ kg  
体表面積= \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>  
Ccr = \_\_\_\_\_

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m <sup>2</sup> or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																				
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30							
1 ゲムシタビン(GEM)	1,000mg/m <sup>2</sup>	点静	30	↓																																				
2 シスプラチン(CDDP)	70mg/m <sup>2</sup>	点静	150		↓																																			
3																																								
4																																								
前投薬 5-HT <sub>3</sub> 拮抗薬 (デキサメタゾン)	1A	点静 点静		↓	↓																																			
投与日程																																								
副作用																																								
1クール期間	28日	クール回数	制限なし	* DLF=投与量規定因子																																				
休薬期間																																								
備考 ☆予想される重篤副作用		DLF:ゲムシタビン=白血球減少、血小板減少、貧血、シスプラチン=腎毒性 骨髄抑制、(嘔気)																																						
☆副作用対策		(制吐剤などで対応)																																						
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	腎機能悪化、骨髄抑制の回復遅延など																																						

# 化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 尿路上皮癌GEM

（対象疾病 = \_\_\_\_\_）

《初回開始日》\_\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日  
 今回 [ \_\_\_\_\_ ] クール目

身長 = \_\_\_\_\_ cm  
 体重 = \_\_\_\_\_ kg  
 体表面積 = \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>  
 Ccr = \_\_\_\_\_

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m <sup>2</sup> or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																				
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30							
1 ゲムシタビン(GEM)	1,000mg/m <sup>2</sup>	点静	30	↓																																				
2																																								
3																																								
4																																								
前投薬 5-HT <sub>3</sub> 拮抗薬 (デキサメタゾン)	1A	点静 点静		↓																																				

投与日程																																								
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

副作用																																								
-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

1クール期間	28日	クール回数	
休薬期間		* DLF = 投与量規定因子	
☆予想される重篤副作用		DLF: 白血球減少、血小板減少、貧血	
☆副作用対策		(制吐剤などで対応)	
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	骨髄抑制の回復遅延など	

## 化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名=尿路上皮癌ペムプロリズマブ

（対象疾病= \_\_\_\_\_）

《初回開始日》 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

今回〔 \_\_\_\_\_ 〕クール目

身長= \_\_\_\_\_ cm  
 体重= \_\_\_\_\_ kg  
 体表面積= \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>  
 Ccr = \_\_\_\_\_

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 ( /m <sup>2</sup> or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																				
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21																
1 キイトルーダ(ペムプロリズマブ)	200mg/body	点静	30	↓																																				
2																																								
3																																								
4																																								
前投薬																																								
投与日程																																								
副作用																																								
1クール期間	21	クール回数																																						
休薬期間																																								
☆予想される重篤副作用			Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、肝機能障害、腎機能障害、内分泌障害等																																					
☆副作用対策			対症療法、減量、休薬、Infusion reactionの対策は適正使用ガイド参照																																					
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他		間質性肺疾患: Grade2、大腸炎: Grade2又は3、肝機能障害: ASTもしくはALTが基準値上限の3-5倍又は総ビリルビン値が基準値上限の1.5-3倍に増加した場合、腎機能障害: Grade2、内分泌障害: 下垂体炎Grade2、甲状腺機能障害: Grade3、高血糖又は1型糖尿病Grade2、Infusion reaction: Grade2、その他の副作用: Grade4 ※詳細は適正使用ガイドおよびKEYNOTE-010試験、KEYNOTE-024試験における中止基準を参照																																					



### 化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 膀胱癌CDDP+ADM+Rx[動注]

(対象疾病 = )

《初回開始日》 年 月 日  
 今回 [ ] クール目

身長 = \_\_\_\_\_ cm  
 体重 = \_\_\_\_\_ kg  
 体表面積 = \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>  
 Ccr = \_\_\_\_\_

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m <sup>2</sup> or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																														
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
1 シスプラチン(CDDP)	100mg/m <sup>2</sup>	動注	↓																															
2 アドリアシン(ADM)	30mg/m <sup>2</sup>	動注	↓																															
3																																		
4																																		
前投薬	5-HT <sub>3</sub> 拮抗薬 デトキソール (デトキソールはシスプラチン注入と並行して末梢ラインから注入)	1A 点静 2g×5A 点静	↓ ↓																															
投与日程																																		
副作用																																		
1クール期間	1日※	クール回数	1	※放射線の治療期間中に1回動注化学療法を行う。放射線照射は通常1ヵ月、計40Gy																														
休薬期間																																		
☆予想される重篤副作用		腎毒性、骨髄抑制、嘔気、心毒性																																
☆副作用対策		hydration(1.5L位)、制吐剤																																
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他																																	

### 化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 膀胱癌CDDP+Rx[動注]

(対象疾病 = \_\_\_\_\_ )

《初回開始日》 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日  
 今回 [ \_\_\_\_\_ ] クール目

身長 = \_\_\_\_\_ cm  
 体重 = \_\_\_\_\_ kg  
 体表面積 = \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>  
 Ccr = \_\_\_\_\_

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m <sup>2</sup> or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																															
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
1 シスプラチン(CDDP)	100mg/m <sup>2</sup>	動注	↓	↓																															
2																																			
3																																			
4																																			
前投薬	5-HT <sub>3</sub> 拮抗薬 デトキソール (デトキソールはシスプラチン注入と並行して末梢ラインから注入)	1A 2g×5A	点静 点静	↓ ↓																															
投与日程																																			
副作用																																			
1クール期間	1日※	クール回数	1	※放射線の治療期間中に1回動注化学療法を行う。放射線照射は通常1ヵ月、計40Gy																															
休薬期間																																			
☆予想される重篤副作用		腎毒性、骨髄抑制、嘔気																																	
☆副作用対策		hydration(1.5L位)、制吐剤																																	
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他																																		

### 化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 精巣腫瘍EP (VP16+CDDP)

(対象疾病 = )

《初回開始日》 年 月 日  
 今回 [ ]クール目

身長 = \_\_\_\_\_ cm  
 体重 = \_\_\_\_\_ kg  
 体表面積 = \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>  
 Ccr = \_\_\_\_\_

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m <sup>2</sup> or /kg)	投与方法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																													
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1 シスプラチン(CDDP)	20mg/m <sup>2</sup>	点静	180	↓	↓	↓	↓	↓																									
2 エトポシド(VP16)	100mg/m <sup>2</sup>	点静	180	↓	↓	↓	↓	↓																									
3																																	
4																																	
前投薬																																	
投与日程																																	
副作用																																	
1クール期間	21日	クール回数																															
休薬期間																																	
☆予想される重篤副作用		骨髄抑制、嘔気・嘔吐、食欲低下、腎障害																															
☆副作用対策		白血球<1,000又は好中球<500 でG-CSF投与 制吐剤																															
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他																																

### 化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝骨転移癌ゾメタ(ゾレドロン酸)

(対象疾病＝ )

《初回開始日》 年 月 日

今回〔 〕クール目

身長＝ \_\_\_\_\_ cm  
 体重＝ \_\_\_\_\_ kg  
 体表面積＝ \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>  
 Ccr ＝ \_\_\_\_\_

担当医

--	--

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 ( /m <sup>2</sup> or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																														
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
1 ゾメタ(ゾレドロン水和物) 2 (腎機能低下時はCcrに応じて減量) 3	4mg/body	点静	30	↓																														
Ccr(mL/min)	>60	50-60	40-49	30-39																														
推奨用量(mg/body)	4	3.5	3.3	3																														
投与日程																																		
副作用前投薬																																		
1クール期間 休薬期間	※	クール回数	制限なし	※固形癌骨転移による骨病変:3~4週間間隔																														
☆予想される 重篤副作用		急性腎不全、心不全、顎骨壊死、低カルシウム血症																																
☆副作用対策		薬剤投与中止、対症療法																																
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	臨床症状にて判断																																

### 化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝前立腺癌リュープリン

（対象疾病＝ ）

《初回開始日》 年 月 日  
 今回〔 〕クール目

身長＝ cm  
 体重＝ kg  
 体表面積＝ m<sup>2</sup>  
 Ccr ＝

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m <sup>2</sup> or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																															
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
1 リュープリン(リュープロリン酢酸塩) ★注射用SR 11.25 注射用 3.75	★ 11.25mg/body 3.75mg/body	皮下 12週毎 4週毎	↓																																
投与日程																																			
副作用前投薬																																			
1クール期間 休薬期間		クール回数																																	
☆予想される重篤副作用		アレルギー反応、発汗、ほてり、皮膚障害、注射部位障害（注射部位硬結など）																																	
☆副作用対策		注射部位を毎回変更する、注射部位をもまない																																	
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他																																		